

松平彈正三千五百石、同作左衛門三千石、三河に知行あり、

切米 扶持研込

切米キライハ家祿ニシテ、廩米ヲ以テ支給スルモノナリ、徳川幕府ノ時、是ヲ春、夏、冬ノ三季ニ分チテ給與シ、春借米、夏借米、冬切米ト稱ス、全額ヲ四分シテ、二月ニ一分、七月ニ一分、十月ニ二分ヲ給ス、是ヲ藏米取クワイドクト云フ、其遠國ニ赴任スル者、及ビ拜領ノ地ニ第宅ヲ造營シ、或ハ火災ニ罹ル時ハ、未ダ期限ニ至ラズト雖モ、特ニ給與ス、之ヲ取越米トクコシト云フ、切米ハ概ネ米金併セ給スルヲ例トス、毎季米價ヲ揭示ス、之ヲ三季張紙直段ト稱ス、張紙トハ、城中ノ中ノ口ニ張出スラ云フ、

凡ソ米ハ三斗五升ヲ一俵ト爲シ、廩米ノ品位ヲ上米、中上米、中米、中次米ノ四類ニ別チ、切米、扶持方合力米以下ニ班給シ、其制定マレリ、幕府ノ米廩ハ、江戸淺草ニ在リ、藏奉行之ヲ管シ、切米手形改ト共ニ切米、役料、扶持方下附ノ事ヲ掌ル、

扶持フチハ口糧ナリ、一人一月ノ分ヲ玄米一斗五升トス、是ヲ一人扶持ト云フ、毎月之ヲ給ス、其受取ノ法、概ネ切米ニ同ジ、

名稱

〔倭訓栞中編五〕きりまい 切米と書り、室町家の時より見えたり、

〔經濟錄五食貨〕凡士以上ハ田祿有者也、略○中今世ニハ、小祿ノ者ハ廩米ヲ取テ、土地ナキ者モアレド

モ、土地有者ニ准ジテ之ヲモ知行ト云、之ヲ給人ト云、又其下ニ卑キ者ニテ、田祿ヲ給セズシテ、廩米若ハ金銀錢ヲ賜テ、其衣食ニ給ス、之ヲ俸ト云、今ノ俗ニ切米給分ト云、是也、俸ニ歲俸、月俸ノ品アリ、又米ヲ給ハルヲ米俸ト云、金ヲ給ハルヲ金俸ト云、